1月 番組表

Uda-ch うだチャン 11CH

問 自主放送スタジオ （☎／IP☎ 82・2497）

※ 1～10日ホットニュースの前に、市長と議長の「新年のご挨拶」を放送します。
※番組内容および、放送時間は予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

時	番組内容
6	まちの話題 ホットニュース
7	宇陀市政なう
8	お知らせ（音声付） からだほぐしストレッチ
9	まちの話題 ホットニュース
10	宇陀市政なう
11	お知らせ（音声付） うきうきダンス
0	まちの話題 ホットニュース
1	宇陀市政なう
2	お知らせ（音声付） ウェルネスうだ体操
3	お知らせ（静止画） 講演会等
4	いきいき歯ッピー体操
5	お知らせ（静止画） お知らせ（音声付）
6	まちの話題 ホットニュース
7	宇陀市政なう
8	うきうきダンス ウェルネスうだ体操
9	まちの話題 ホットニュース
10	宇陀市政なう
11	まちの話題 ホットニュース
0	宇陀市政なう

番組内容	1日～10日	11日～20日	21日～末日
ホットニュース	○室生ダム管理開始50周年記念式典 ○老人クラブ連合会会員のつどい ○防犯・交通安全教室 ○わが家のアイドル①	○災害ボランティアセンター設置運営訓練 ○避難所運営訓練 ○電車 de 宇陀産マルシェ in 大和八木駅 ○わが家のアイドル②	○２歳児教室クリスマス会 ○消防団年末特別警戒出発式 ○わが家のアイドル③
講演会等	○市立病院　第７回病院まつり　市民講座「便秘」 ○榛原連合自治会研修会　防犯・交通安全など		
宇陀市政なう	○手話への扉Ⅱ 第７回 ○うだしなかよし献立 ○野菜たっぷりクッキング ○うだ百景 他	○手話への扉Ⅱ 第８回 ○うだしなかよし献立 他	○手話への扉Ⅱ 第９回 ○UDA UDA ENGLISH ○うだしなかよし献立 他
まちの話題	○新春を迎えて ○ミニ文化祭「わが地域じまん祭」 ○きりえ～干支「巳」を作ろう～	○鳥見山もみじまつり ○地域安全ふれあい餅つき大会	○宇陀市市民吹奏楽団定期演奏会 ○かぎろひを観て万葉を偲ぶ会
宇陀の気になる企業			○三和相互住宅販売株式会社

※「宇陀の気になる企業」は、「まちの話題」終了後に放送しています。

公民館だより

～和装文化部 ～

【公民館自主グループ⑲】

公民館活動自主グループ「和装文化部」（代表　菊山）では月１回～２回、榛原分館（榛原総合センター）にて活動をしています。

この講座は振り袖、普段着、名古屋帯、半巾帯、ゆかた、その他にも色々な着付けや普段のお稽古を見ていただいたりしています。

ぜひ、和装文化の素晴らしさに触れてみませんか。一人でも多くの方に、日本の民族衣装である着物に少しでも愛着を持っていただければと思います。興味のある方は、見学にぜひお越しください。

問 代表　菊山（☎ 090・8191・0891）

まちの動き

令和６年12月１日現在
※（　）内は前月比

0～9歳	1,164人	60～69歳	4,197人
10～19歳	1,927人	70～79歳	5,443人
20～29歳	1,952人	80～89歳	3,246人
30～39歳	1,700人	90～99歳	901人
40～49歳	2,851人	100歳以上	33人
50～59歳	3,373人		
総　数	26,787人（-25）		
世帯数	12,694世帯（+8）		

『中学校部活動について地域の力をかりる改革』⑬

11月よりスタートした実証事業は、早くも3回の地域クラブ活動を終えました。クラブ員は増加傾向にあり、クラブ活動開始当初は、活動場所を1か所にすることで様々な課題が想定されたのですが、目立ったトラブルなどもなく順調にクラブ活動が進んでいます。

「部活動地域移行推進協議会」では、来年度の実施に向けた協議などを行っています。これからは、高校との連携なども模索しながら、実施種目を増やしていきたいと考えていますので、地域の皆さんの更なるご協力をお願いします。

▲指導者登録はこちら

▲地域クラブ員募集はこちら

問 生涯学習課（☎82・3975／IP☎88・9364）

わがやのペット

是　欽一・吟二

Q. どんな性格？
A. 欽はツンデレ吟はあまえた。

Q. 家族から一言
A. いつも仲良くしてね。

空

Q. どんな性格？
A. ご主人様の護衛気性、イケメンで可愛い。癒される！

Q. 家族から一言
A. 目が合うと元気を貰ったようなルンルン気分で嬉しいずっと一緒にいてね～

皆さんのご自慢のペットの写真を募集しています。（宇陀市在住に限る）

【応募方法】住所・氏名・連絡先・ペットの名前・掲載するコメント（各質問のコメント30文字以内）を記入のうえ、ペットの写真を添えて、申請フォーム、郵送、窓口へ持参のいずれかでお申し込みください。先着順に掲載しています。１家族１枠でお願いします。

問 秘書広報情報課（☎ 82・3912／IP☎ 88・9083）

申請フォーム▶

人権コーナー

災害対策を行いましょう

問 人権推進課（☎82・2147／IP☎88・9077）

去年の1月1日、石川県能登地方を震源とした地震により、多くの生命と財産そして日常生活が奪われました。また、今年で、阪神淡路大震災発生から30年、東日本大震災からは14年になりますが甚大な被害となったことはご承知のとおりです。

阪神淡路大震災では、全国各地から約180万人のボランティアが駆け付け、被災地復興に貢献しました。ボランティアが復旧に欠かせない存在であることを印象付けるとともに、人々のボランタリー活動への関心を高め、多くのボランティアグループの誕生につながりました。そのような背景からこの年はボランティア元年と呼ばれています。

地震や津波など自然災害は「いつ、どこで」起こるかわかりませんが、日頃から防災対策をしておくことで、被害を最小限にすることができます。それとともに、高齢者や障がいのある方など避難に誰かの助けが必要な方々の情報共有など地域で助け合って行動が出来るよう話し合っておくことも大切です。

一人ひとりの取り組みと共に地域での取り組みがいざという時の自助・共助につながります。この機会に一度、災害や防災のための日頃の備えについて改めて考えてみましょう。